

成虫用薬剤一覧（2020年08月26日現在）

作物名	農薬の名称	使用時期	希釈倍数・ 使用量	使用方法	本剤の使 用回数	RAC※1
さくら	バイオリサ・カミキリ※2	成虫発生初期	1樹当り1本	主幹又は主幹の分枝部分 に巻き付ける	-	I:UNF*
食用さくら(葉)						
果樹類				地際に近い主幹の分枝部 分等に架ける		
うめ	アクタラ顆粒水溶剤	収穫7日前まで	2000倍	散布	2回以内	I:4A
小粒核果類(うめを除く)						
おうとう		収穫前日まで			3回以内	
もも						
ネクタリン						
さくら	マツグリーン液剤2	発生初期	200倍	散布	5回以内	I:4A
さくら	アクセルフロアブル	成虫発生直前～成 虫発生期	200倍	主幹から株元に散布	6回以内	I:22B
うめ		収穫前日まで	1000倍	散布		
さくら	モスピラン顆粒水溶剤	発生初期	2000倍	散布	5回以内	
おうとう		収穫前日まで			1回	
うめ					3回以内	
すもも						
もも						
小粒核果類(うめ、すもも を除く)						
うめ	スプラサイド水和剤	収穫14日前まで	1500倍	散布	2回以内	I:1(B)
すもも						
もも		収穫21日前まで				
もも	スプラサイドM	収穫60日前まで	200倍	樹幹部及び主枝に散布	2回以内	I:1(B)
すもも	テッパン液剤	収穫前日まで	2000倍	散布	2回以内	I:28
もも						
さくら	ダブルトリガー液剤	発生初期	2000倍	散布	2回以内	I:28

※1：同一RACコードの薬剤は、連用を避ける。

※2：生物農薬。